令和６年度三重県公営企業会計（企業庁）

決算審査意見書

令 和 7 年 9月

三 重 県 監 査 委 員

監　査　２　９　号
令和７年９月４日

三重県知事　一　見　勝　之　様

三重県監査委員　村　上　　亘
三重県監査委員　長　田　隆　尚
三重県監査委員　石　垣　智　矢
三重県監査委員　伊　賀　　恵

令和６年度企業会計決算の審査について

地方公営企業法第30条第２項の規定に基づき令和７年５月30日付け総務第07-33号で審査に付されたこのことについて、別添のとおり意見書を提出します。

目　　次

第１　審　査　の　概　要 …… 1

１　審　査　の　対　象 …… 1

２　審査の着眼点及び実施内容 …… 1

第２　審 査 の 結 果 及 び 意 見 …… 2

１　審　査　の　結　果 …… 2

２　審　査　の　意　見 …… 2

第３　経　営　の　概　要 …… 3

１　経 営 収 支 の 状 況 …… 3

２　建 設 改 良 の 状 況 …… 4

３　長 期 債 務 の 状 況 …… 5

４　一般会計繰入金の状況 …… 6

５　経 営 計 画 の 成 果 指 標 …… 7

第４　事 業 会 計 別 の 状 況 …… 9

１　三 重 県 水 道 事 業 …… 9

２　三重県工業用水道事業 …… 21

第５　決　　算　　諸　　表 …… 33

１　三 重 県 水 道 事 業 …… 33

２　三重県工業用水道事業 …… 40

令和６年度三重県公営企業会計（企業庁）決算審査意見書

第１　審査の概要

三重県監査委員監査基準（令和２年４月１日施行）に準拠し、次のとおり令和６年度三重県公営企業会計（企業庁）決算審査を実施した。

１　審査の対象

令和６年度　三重県水道事業会計

令和６年度　三重県工業用水道事業会計

２　審査の着眼点及び実施内容

令和６年度の三重県水道事業会計及び三重県工業用水道事業会計の決算審査は、知事から審査に付された決算書の内容について、

(1) 決算諸表が、地方公営企業法その他関係法令に則り、三重県企業庁会計規程及び会計事務手続等の諸規程に基づき適正に作成されているか

(2) 決算の計数は正確であるか

(3) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか

(4) 予算は、計画的かつ効率的に執行されているか

(5) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを重点に、各会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第２　審査の結果及び意見

１　審査の結果

「第１　審査の概要」のとおり審査した限りにおいて、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であると認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に行われているものと認められる。

２　審査の意見

持続可能な事業経営について

水道事業及び工業用水道事業については、全国的な大規模自然災害の発生状況や国の「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」等を踏まえた「三重県企業庁経営計画（平成29年度～令和８年度）」並びに水道施設及び工業用水道施設の改良計画（以下「経営計画等」という。）に基づき、主要施設等の耐震化や老朽化した施設・設備の更新に加え、浸水対策、土砂災害対策及び長時間停電対策に取り組むほか、能登半島地震を受けた国の方針のもとでの耐震化計画の取りまとめ、さらに近年全国で発生している老朽化を原因とする漏水事故を受けた緊急点検などの対策を行っている。

一方で、予想を超える大幅な電気料金や資材の高騰を始めとする物価上昇等により令和４年度以降経営収支が悪化し、令和６年度決算では水道事業で２億896万7,342円、工業用水道事業で１億7,333万5,810円の純損失を計上する状況であり、令和７年度予算においては、これを更に上回る純損失が計上される状況となっている。

厳しさを増す経営環境の中、今後も安全で安心な水道用水と良質な工業用水を安定して供給していくため、引き続き経営計画等に従い、更なる効率的な経営により収支改善をめざすとともに、能登半島地震を踏まえての耐震化、老朽化対策、風水害対策等に取り組まれたい。

その上で、次期経営計画等の策定に向け、法に基づく地方公営企業における独立採算の原則に従い、県民の理解を得ることができる公正で妥当な料金の設定や水道事業における将来の水需要に応じた施設規模・配置の適正化の検討などにより、受水市町と十分な意思疎通を図りながら、健全な事業経営に努められたい。

第３　経営の概要

１　経営収支の状況

令和６年度の純損益を事業別にみると、水道事業で２億896万7,342円の赤字、工業用水道事業で１億7,333万5,810円の赤字となっている。

前年度と比較すると、水道事業で２億993万7,342円、工業用水道事業で２億5,013万2,123円それぞれ純損益が悪化している。

２事業合計で純損益は３億8,230万3,152円の赤字となり、前年度に比べ４億6,006万9,465円悪化している。

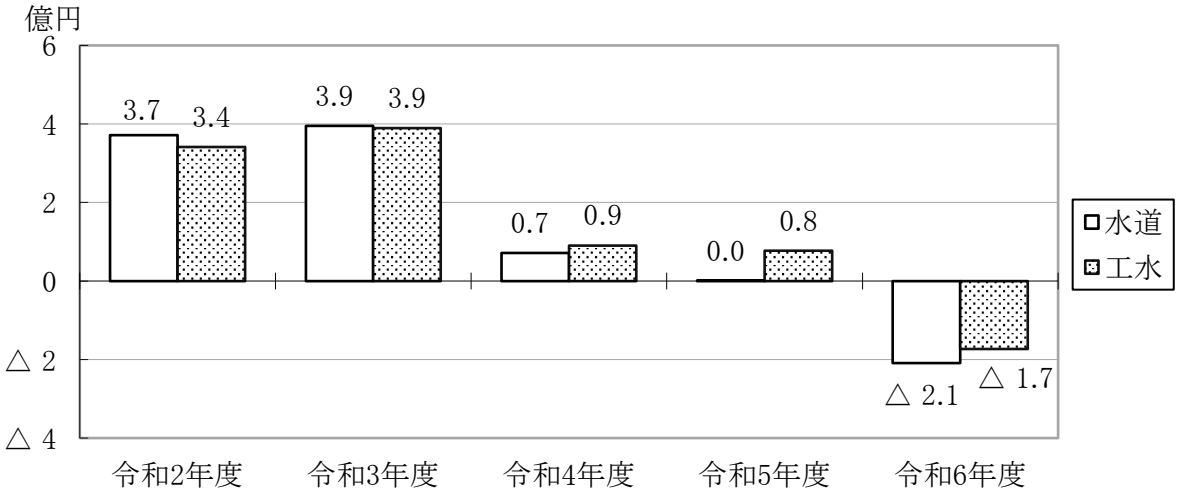
【経営収支の状況】

（単位：千円）

事業名				令和6年度 総収益 (A)	令和6年度 総費用 (B)	令和6年度 純損益 (C)=(A)−(B)	令和5年度 純損益 (D)	比較増減 (C)−(D)
水道事業				**9,074,375**	**9,283,342**	**△ 208,967**	**970**	**△ 209,937**
内訳	北中勢水道	北勢系	木曽川用水系	1,267,376	1,240,190	27,186	△ 17,310	44,496
			三重用水系	1,575,494	1,620,533	△ 45,039	△ 12,589	△ 32,449
			長良川水系	768,312	710,181	58,131	49,622	8,509
		中勢系		2,809,044	2,843,692	△ 34,648	61,228	△ 95,876
	南勢志摩水道			2,654,148	2,868,746	△ 214,598	△ 79,981	△ 134,617
工業用水道事業				**5,869,511**	**6,042,847**	**△ 173,336**	**76,796**	**△ 250,132**
内訳	北伊勢工業用水道			5,390,129	5,478,012	△ 87,883	40,109	△ 127,992
	中伊勢工業用水道			249,396	350,850	△ 101,454	△ 858	△ 100,596
	松阪工業用水道			229,985	190,850	39,135	60,613	△ 21,477
	鈴鹿工業用水道			0	23,134	△ 23,134	△ 23,068	△ 67
合計				**14,943,886**	**15,326,189**	**△ 382,303**	**77,766**	**△ 460,069**

（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

事業別純損益の推移



2　建設改良の状況

令和 6 年度の建設改良費は、水道、工業用水道の 2 事業で 97 億 4,800 万 3,667 円となっており、前年度に比べ 23 億 2,021 万 3,011 円（31.2%）増加している。

事業別にみると、水道事業が 58 億 5,730 万 6,027 円（構成比 60.1%）、工業用水道事業が 38 億 9,069 万 7,640 円（同 39.9%）となっており、前年度に比べ、水道事業で 19 億 1,269 万 2,179 円（48.5%）増加、工業用水道事業で 4 億 752 万 832 円（11.7%）増加している。

なお、水道事業において大きく増加しているのは、主に南勢志摩水道用水供給事業における多気浄水場沈澱池汚泥掻寄機取替工事に係る工事費等の増による。また、工業用水道事業において増加しているのは、主に松阪工業用水道事業における内径 700 粍制水弁設置工事（松阪市古井町）に係る工事費等の増による。

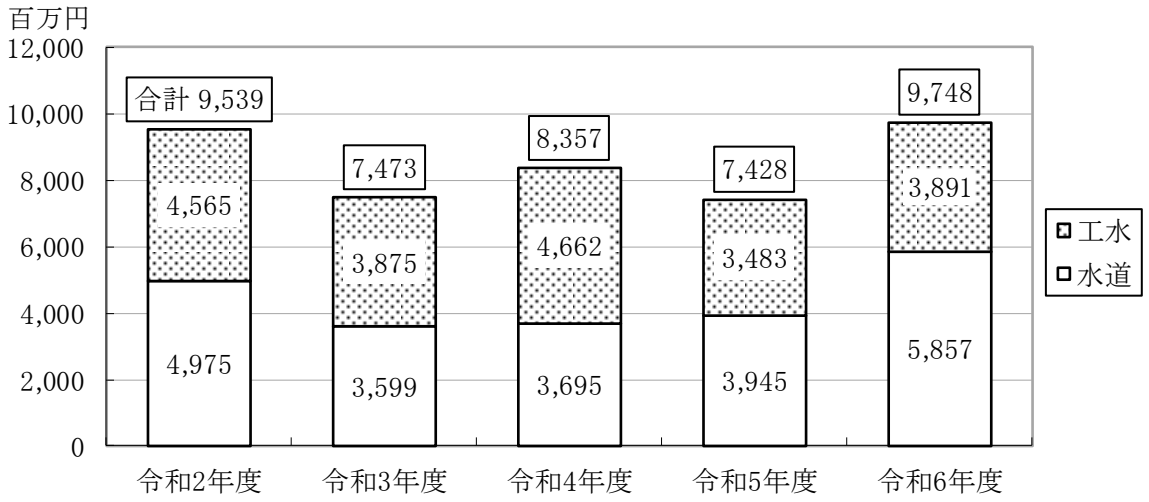
【建設改良費】

（単位：千円）

事　業　名	令和6年度		令和5年度		比較増減	対前年度比　率
	金額	構成比	金額	構成比		
水　道　事　業	5,857,306	60.1%	3,944,614	53.1%	1,912,692	148.5%
工業用水道事業	3,890,698	39.9%	3,483,177	46.9%	407,521	111.7%
合　　計	9,748,004	100.0%	7,427,791	100.0%	2,320,213	131.2%

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。
　　2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

建 設 改 良 費 の 推 移



（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

３　長期債務の状況

令和 6 年度末の企業債の現在高は、水道及び工業用水道の 2 事業で 283 億 7,413 万 8,745 円となっており、前年度末に比べ 3 億 521 万 7,636 円（1.1%）増加している。

事業別にみると、水道事業が 71 億 8,560 万 9,050 円（構成比 25.3%）、工業用水道事業が 211 億 8,852 万 9,695 円（同 74.7%）となっており、前年度末に比べ、水道事業で 2 億 8,983 万 2,747 円（3.9%）減少、工業用水道事業で 5 億 9,505 万 383 円（2.9%）増加している。

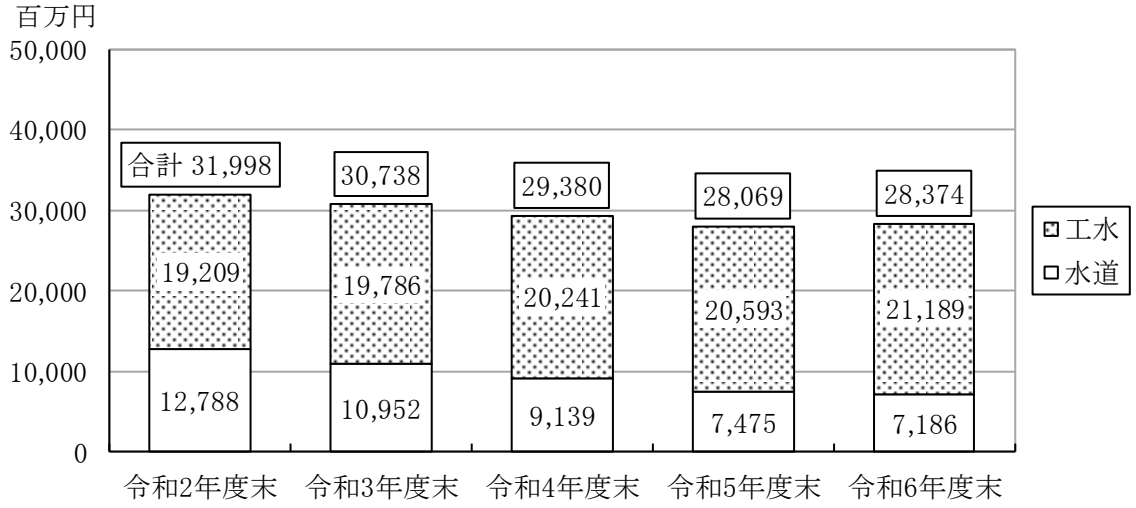
【企業債残高】

（単位：千円）

事　業　名	令和6年度末		令和5年度末		比較増減	対前年度比　率
	金額	構成比	金額	構成比		
水　道　事　業	7,185,609	25.3%	7,475,442	26.6%	△ 289,833	96.1%
工業用水道事業	21,188,530	74.7%	20,593,479	73.4%	595,050	102.9%
合　　計	28,374,139	100.0%	28,068,921	100.0%	305,218	101.1%

（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

企 業 債 残 高 の 推 移



（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

4　一般会計繰入金の状況

令和 6 年度の一般会計からの繰入金は、水道及び工業用水道の 2 事業で 4 億 102 万 8,590 円となっており、前年度に比べ 670 万 8,868 円（1.6%）減少している。

事業別にみると、水道事業が 1 億 242 万 7,000 円（構成比 25.5%）、工業用水道事業が 2 億 9,860 万 1,590 円（同 74.5%）となっており、前年度末に比べ、水道事業で 524 万 1,400 円（5.4%）増加、工業用水道事業で 1,195 万 268 円（3.8%）減少している。

なお、水道事業において増加しているのは、水道広域化施設整備に係る建設改良費に対する出資金の増による。

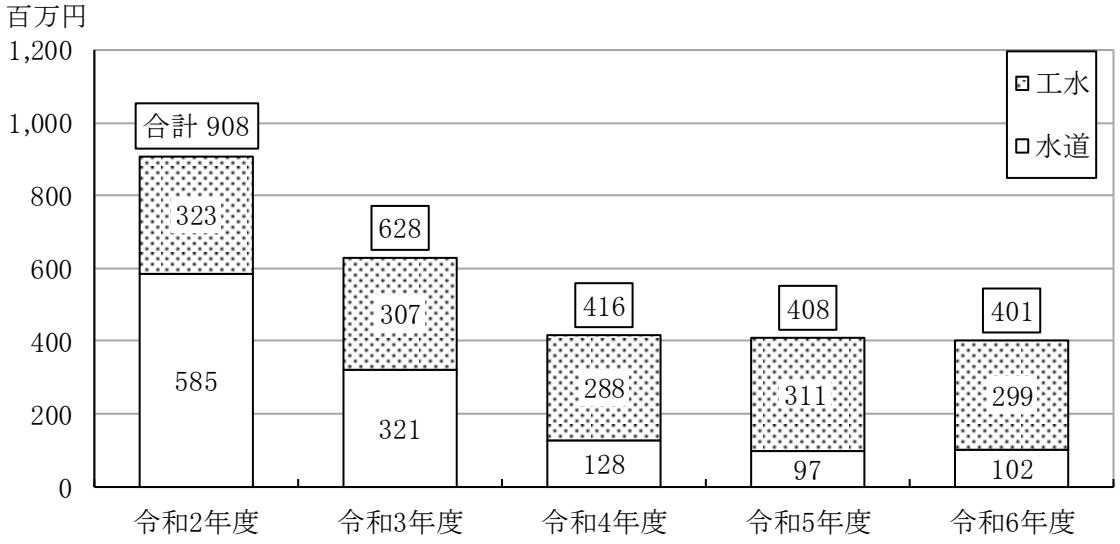
【一般会計繰入金】

（単位：千円）

事　業　名	令和6年度		令和5年度		比較増減	対前年度比　率
	金額	構成比	金額	構成比		
水　道　事　業	102,427	25.5%	97,186	23.8%	5,241	105.4%
工業用水道事業	298,602	74.5%	310,552	76.2%	△ 11,950	96.2%
合　　計	401,029	100.0%	407,737	100.0%	△ 6,709	98.4%

（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

一 般 会 計 繰 入 金 の 推 移



（注）四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

５　経営計画の成果指標

経営計画における成果指標の達成状況は、次のとおりとなっている。

(1)　水道事業

電気料金や労務単価の高騰に伴う営業費用の増大の影響を受けて、経常収支比率の実績が 97.4%となり、目標の 100%以上を達成できなかった。

経営目標	成 果 指 標	令和5年度実績	令和6年度		(参考)令和8年度目標
			目標	実績	
安全でおいしい水の供給	水質基準適合率（%）	100.0	100.0	100.0	毎年度 100
	総トリハロメタンの管理目標値達成度（%）	100.0	100.0	100.0	毎年度 100
	カビ臭物質の管理目標値達成度（%）	100.0	100.0	100.0	毎年度 100
	臭気強度の管理目標値達成度（%）	100.0	100.0	100.0	毎年度 100
強靭な水道の構築	浄水場の耐震化率（%）	95.9	95.9	95.9	100.0
	調整池の耐震化率（%）	71.4	71.4	92.9	85.7
	管路の耐震適合率（%）	67.9	68.4	68.5	70.0
	設備の更新率（%）	73.2	85.4	85.4	100.0
	給水障害発生件数（件）	0	0	0	毎年度 0
健全な事業運営の持続	給水原価（円/㎥）	105.6	113.4	112.5	115.0
	経常収支比率（%）	99.9	100以上	97.4	毎年度100以上

(注) 1　浄水場の耐震化率は、浄水場における浄水処理施設（49 施設）のうち耐震化した施設数の割合
2　調整池の耐震化率は、調整池（14 施設）のうち耐震化した施設数の割合
3　管路の耐震適合率は、管路総延長（約 430㎞）のうち耐震適合性のある管路延長の割合
4　設備の更新率は、経営計画期間中の更新対象設備（157 設備）のうち更新した設備数の割合
5　給水障害発生件数は、企業庁に起因する事故により、住民への給水支障が生じた件数
水質事故や漏水等が発生した場合でも、住民に支障がない場合は、給水障害としない
6　給水原価は、有収水量１㎥をつくるために要する費用：
｛経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋長期前受金戻入)｝÷有収水量
7　経常収支比率は、給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費等の経常経費をどの程度賄えているかを示す指標：経常収益÷経常費用×100

(2) 工業用水道事業

事業所の廃止等により年間給水量の実績が約2億880万㎥となり、目標の2億1,300万㎥を達成できなかった。また、電気料金や労務単価の高騰に伴う営業費用の増大の影響が重なったことから、給水原価の目標が35.2円／㎥に対し実績は37.1円／㎥、経常収支比率の目標が100%以上に対し実績は94.9%となり、それぞれ目標を達成できなかった。

経営目標	成果指標	令和5年度実績	令和6年度		(参考)令和8年度目標
			目標	実績	
強靭な工業用水道の構築	主要施設の耐震化率（%）	87.8	87.8	87.8	95.9
	浄水場の耐震化率（%）	100.0	100.0	100.0	100.0
	制水弁の更新率（%）	68.1	75.4	76.8	100.0
	管路の耐震適合率（%）	64.6	65.2	65.3	66.9
	設備の更新率（%）	67.4	74.4	78.3	100.0
	給水障害発生件数（件）	0	0	0	毎年度 0
健全な事業運営の持続	給水原価（円/㎥）	34.7	35.2	37.1	35.4
	年間給水量（百万㎥）	211.8	213.0	208.8	213.0
	経常収支比率（%）	101.2	100以上	94.9	毎年度100以上

(注) 1 主要施設の耐震化率は、浄水場の浄水・排水処理施設や配水池等（49施設）のうち耐震化した施設数の割合

2 浄水場の耐震化率は、浄水場における浄水処理施設（25施設）のうち耐震化した施設数の割合

3 制水弁の更新率は、経営計画期間中の更新対象数（69基）のうち更新した制水弁数の割合

4 管路の耐震適合率は、管路総延長（約350㎞）のうち耐震適合性のある管路延長の割合

5 設備の更新率は、経営計画期間中の更新対象設備（129設備）のうち更新した設備数の割合

6 給水障害発生件数は、企業庁に起因する事故によりユーザーへの給水支障が生じた件数
なお、漏水等が発生した場合でも、ユーザーに実害がない場合は給水障害としない

7 給水原価は、有収水量1㎥をつくるために要する費用：
｛経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋長期前受金戻入)｝÷有収水量

8 年間給水量は、一日あたりの基本水量から休止水量を減じて得た水量を1年間分積み上げた水量

9 経常収支比率は、給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費等の経常経費をどの程度賄えているかを示す指標：経常収益÷経常費用×100

第４　事業会計別の状況

１　三重県水道事業

(1)　事業の概況

水道事業は、令和７年３月 31 日現在、９市９町に給水しており、施設の給水能力は日量 429,366 ㎥である。

令和６年度の１日平均使用水量は 204,050 ㎥（施設利用率 47.5%）で、前年度に比べ 8,594 ㎥（同 2.0 ポイント）減少している。また、年間の使用水量は 74,478,294 ㎥で、前年度に比べ 3,562,131 ㎥（4.6%）減少している。これは、主に北中勢水道用水供給事業（北勢系）木曽川用水系及び同（中勢系）雲出川水系・長良川水系において受水市町への給水量が減少したことによる。

業 務 実 績 表（ 水 道 事 業 ）

事業名		区　　分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
水道事業合計		給水能力（㎥/日）		429,366	429,366	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		204,050	212,644	△ 8,594	96.0%
		施設利用率（%）		47.5	49.5	△ 2.0	-
		使用水量（㎥/年）		74,478,294	78,040,425	△ 3,562,131	95.4%
		給水収益（千円/年）		8,049,418	8,188,341	△ 138,923	98.3%
		給水対象市町：津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、鳥羽市、志摩市、木曽岬町、菰野町、朝日町、川越町、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町（9市9町）					
北中勢水道用水供給事業（北勢系）	木曽川用水系	給水能力（㎥/日）		80,300	80,300	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		35,333	39,879	△ 4,546	88.6%
		施設利用率（%）		44.0	49.7	△ 5.7	-
		使用水量（㎥/年）		12,896,414	14,635,545	△ 1,739,131	88.1%
		給水収益（千円/年）		1,177,480	1,245,306	△ 67,826	94.6%
		料金	基本料金（円/㎥・月）	700	700	0	100.0%
			使用料金（円/㎥）	39	39	0	100.0%
			超過料金（円/㎥）	180	180	0	100.0%
		給水対象市町：四日市市、桑名市、鈴鹿市、木曽岬町、朝日町、川越町（3市3町）					
	三重用水系	給水能力（㎥/日）		51,000	51,000	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		33,944	33,806	138	100.4%
		施設利用率（%）		66.6	66.3	0.3	-
		使用水量（㎥/年）		12,389,471	12,406,739	△ 17,268	99.9%
		給水収益（千円/年）		1,529,709	1,530,383	△ 673	100.0%
		料金	基本料金（円/㎥・月）	1,710	1,710	0	100.0%
			使用料金（円/㎥）	39	39	0	100.0%
			超過料金（円/㎥）	180	180	0	100.0%
		給水対象市町：四日市市、鈴鹿市、菰野町（2市1町）					

事業名		区　　分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
北中勢水道用水供給事業（北勢系）（続き）	長良川水系	給水能力（㎥/日）		18,000	18,000	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		9,106	9,037	69	100.8%
		施設利用率（%）		50.6	50.2	0.4	-
		使用水量（㎥/年）		3,323,599	3,316,525	7,074	100.2%
		給水収益（千円/年）		629,060	628,784	276	100.0%
		料金	基本料金（円/㎥・月）	(2,430) 2,230	(2,430) 2,230	(0) 0	(100.0%) 100.0%
			使用料金（円/㎥）	39	39	0	100.0%
			超過料金（円/㎥）	180	180	0	100.0%
		給水対象市町：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、木曽岬町、菰野町、朝日町、川越町（4市4町）					
北中勢水道用水供給事業（中勢系）	雲出川水系・長良川水系	給水能力（㎥/日）		140,216	140,216	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		67,181	71,358	△ 4,176	94.1%
		施設利用率（%）		47.9	50.9	△ 3.0	-
		使用水量（㎥/年）		24,521,203	26,188,306	△ 1,667,103	93.6%
		給水収益（千円/年）		2,571,615	2,636,632	△ 65,017	97.5%
		料金	基本料金（円/㎥・月）	960	960	0	100.0%
			使用料金（円/㎥）	39	39	0	100.0%
			超過料金（円/㎥）	180	180	0	100.0%
		給水対象市町：津市、松阪市（2市）					
南勢志摩水道用水供給事業		給水能力（㎥/日）		139,850	139,850	0	100.0%
		1日平均使用水量（㎥/日）		58,487	58,565	△ 78	99.9%
		施設利用率（%）		41.8	41.9	△ 0.1	-
		使用水量（㎥/年）		21,347,607	21,493,310	△ 145,703	99.3%
		給水収益（千円/年）		2,141,553	2,147,235	△ 5,682	99.7%
		料金	基本料金（円/㎥・月）	780	780	0	100.0%
			使用料金（円/㎥）	39	39	0	100.0%
			超過料金（円/㎥）	180	180	0	100.0%
		給水対象市町：伊勢市、松阪市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町（4市5町）					

（注）1 使用水量は、料金収入（使用料金）の算定水量（有収水量）

2 長良川水系の基本料金( )内は、亀山市の区域に係るものである。

3 四捨五入のため、比較増減等が合わない場合がある。

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収　　入

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する決算額の増減 (B)－(A)	収入率 (B)/(A)
水道事業収益	9,895,688,000	9,904,185,492	8,497,492	100.1%
営業収益	8,837,167,000	8,858,628,352	21,461,352	100.2%
営業外収益	1,025,145,000	1,012,179,963	△ 12,965,037	98.7%
特別利益	33,376,000	33,377,177	1,177	100.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支　　出

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
水道事業費用	10,175,198,818	9,648,423,435	12,716,044	514,059,339	94.8%
営業費用	9,857,436,498	9,412,534,736	12,716,044	432,185,718	95.5%
営業外費用	315,762,320	235,888,699	0	79,873,621	74.7%
予備費	2,000,000	0	0	2,000,000	0.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

① 水道事業収益の決算額が予算額を849万7,492円上回っているのは、主に給水収益の増による。

② 水道事業費用の決算額と繰越額の合計が予算額を5億1,405万9,339円下回っているのは、主に原水及び浄水費、配水費の執行残による。

イ　資本的収入及び支出

収　　入

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する決算額の増減 (B)－(A)	収入率 (B)/(A)
資本的収入	2,330,461,000	1,518,756,000	△ 811,705,000	65.2%
企業債	1,200,000,000	1,200,000,000	0	100.0%
補助金	924,745,000	113,040,000	△ 811,705,000	12.2%
出資金	55,716,000	55,716,000	0	100.0%
長期貸付金償還金	150,000,000	150,000,000	0	100.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む（ただし、課税取引なし）。

支　　出

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	10,799,256,011	7,367,420,158	3,061,020,500	370,815,353	68.2%
建設改良費	9,289,139,011	5,857,306,027	3,061,020,500	370,812,484	63.1%
償還金	1,510,117,000	1,510,114,131	0	2,869	100.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

① 資本的収入の決算額が予算額を8億1,170万5,000円下回っているのは、建設改良費（国庫補助事業）の繰越に伴う補助金収入の減による。

② 資本的支出の決算額と繰越額の合計が予算額を3億7,081万5,353円下回っているのは、主に中勢水道改良費の執行残による。

③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額58億4,866万4,158円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4億6,435万1,888円及び過年度分損益勘定留保資金53億8,431万2,270円で補てんしている。

(3) 経営成績

ア 損益の状況

（単位：円）

項　　目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	比率 (A)/(B)
総収益	9,074,374,516	9,170,961,132	△ 96,586,616	98.9%
営業収益	8,053,437,758	8,193,010,234	△ 139,572,476	98.3%
営業外収益	987,559,581	967,488,274	20,071,307	102.1%
特別利益	33,377,177	10,462,624	22,914,553	319.0%
総費用	9,283,341,858	9,169,991,132	113,350,726	101.2%
営業費用	9,053,833,464	8,906,068,080	147,765,384	101.7%
営業外費用	229,508,394	263,923,052	△ 34,414,658	87.0%
営業損益	△ 1,000,395,706	△ 713,057,846	△ 287,337,860	－
経常損益	△ 242,344,519	△ 9,492,624	△ 232,851,895	－
純損益	△ 208,967,342	970,000	△ 209,937,342	－

令和6年度の総収益は90億7,437万4,516円で、前年度に比べ9,658万6,616円減少している。これは主に、受水市町への給水量の減少に伴う給水収益の減による。

総費用は92億8,334万1,858円で、前年度に比べ1億1,335万726円増加している。これは主に、原水及び浄水費の増による。

この結果、純損益は2億896万7,342円の赤字となり、前年度に比べ2億993万7,342円悪化している。

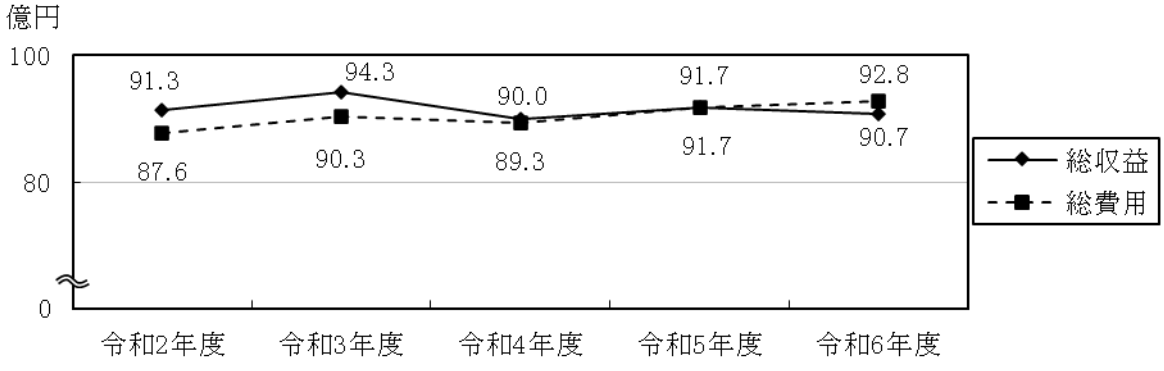
なお、事業別の純損益は、北中勢水道用水供給事業が563万606円の黒字、南勢志摩水道用水供給事業が2億1,459万7,948円の赤字となっている。

【事業別純損益の状況】

（単位：円）

事業名	総収益(A)	総費用(B)	純損益(A)-(B)
北中勢水道用水供給事業	6,420,226,705	6,414,596,099	5,630,606
北勢系 木曽川用水系	1,267,375,899	1,240,189,551	27,186,348
北勢系 三重用水系	1,575,494,323	1,620,533,070	△ 45,038,747
北勢系 長良川水系	768,312,360	710,181,247	58,131,113
中勢系　雲出川水系･長良川水系	2,809,044,123	2,843,692,231	△ 34,648,108
南勢志摩水道用水供給事業	2,654,147,811	2,868,745,759	△ 214,597,948
合計	9,074,374,516	9,283,341,858	△ 208,967,342

総収益と総費用の推移（水道事業）



イ　主な経営成績

事業名		区　　分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
北中勢水道用水供給事業（北勢系）	木曽川用水系	総　収　益（円）	1,267,375,899	1,286,321,253	△ 18,945,354	98.5%
		総　費　用（円）	1,240,189,551	1,303,631,018	△ 63,441,467	95.1%
		当年度純損益（円）	27,186,348	△ 17,309,765	44,496,113	－
		総収支比率（%）	102.2	98.7	3.5	－
		供給単価（円/㎥）	91.3	85.1	6.2	107.3%
		給水原価（円/㎥）	93.6	86.6	7.0	108.1%
	三重用水系	総　収　益（円）	1,575,494,323	1,580,210,259	△ 4,715,936	99.7%
		総　費　用（円）	1,620,533,070	1,592,799,713	27,733,357	101.7%
		当年度純損益（円）	△ 45,038,747	△ 12,589,454	△ 32,449,293	－
		総収支比率（%）	97.2	99.2	△ 2.0	－
		供給単価（円/㎥）	123.5	123.4	0.1	100.1%
		給水原価（円/㎥）	127.3	124.5	2.8	102.2%
	長良川水系	総　収　益（円）	768,312,360	763,957,245	4,355,115	100.6%
		総　費　用（円）	710,181,247	714,335,123	△ 4,153,876	99.4%
		当年度純損益（円）	58,131,113	49,622,122	8,508,991	117.1%
		総収支比率（%）	108.2	106.9	1.2	－
		供給単価（円/㎥）	189.3	189.6	△ 0.3	99.8%
		給水原価（円/㎥）	173.5	174.9	△ 1.5	99.2%
北中勢水道用水供給事業（中勢系）	雲出川水系長良川水系	総　収　益（円）	2,809,044,123	2,878,680,248	△ 69,636,125	97.6%
		総　費　用（円）	2,843,692,231	2,817,452,288	26,239,943	100.9%
		当年度純損益（円）	△ 34,648,108	61,227,960	△ 95,876,068	－
		総収支比率（%）	98.8	102.2	△ 3.4	－
		供給単価（円/㎥）	104.9	100.7	4.2	104.2%
		給水原価（円/㎥）	106.7	98.7	8.0	108.1%
南勢志摩水道用水供給事業		総　収　益（円）	2,654,147,811	2,661,792,127	△ 7,644,316	99.7%
		総　費　用（円）	2,868,745,759	2,741,772,990	126,972,769	104.6%
		当年度純損益（円）	△ 214,597,948	△ 79,980,863	△ 134,617,085	－
		総収支比率（%）	92.5	97.1	△ 4.6	－
		供給単価（円/㎥）	100.3	99.9	0.4	100.4%
		給水原価（円/㎥）	112.4	105.5	6.9	106.6%
水道事業合計		総　収　益（円）	9,074,374,516	9,170,961,132	△ 96,586,616	98.9%
		総　費　用（円）	9,283,341,858	9,169,991,132	113,350,726	101.2%
		当年度純損益（円）	△ 208,967,342	970,000	△ 209,937,342	－
		総収支比率（%）	97.7	100.0	△ 2.3	－
		供給単価（円/㎥）	108.1	104.9	3.2	103.0%
		給水原価（円/㎥）	112.5	105.6	6.8	106.5%

（注）1 総収支比率＝総収益÷総費用
2 供給単価＝給水収益÷有収水量
3 給水原価＝｛経常費用－（受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋長期前受金戻入）｝
÷有収水量
4 四捨五入のため、比較増減等が合わない場合がある。

(ｱ) 北中勢水道用水供給事業（北勢系）

a　木曽川用水系

総収益は 12 億 6,737 万 5,899 円で、前年度に比べ 1,894 万 5,354 円減少している。これは主に、受水市町への給水量の減少に伴う給水収益の減による。

総費用は 12 億 4,018 万 9,551 円で、前年度に比べ 6,344 万 1,467 円減少している。これは主に、施設・設備の更新に係る旧資産の撤去等に伴う資産減耗費の減による。

この結果、純損益は 2,718 万 6,348 円の黒字となり、前年度に比べ 4,449 万 6,113 円改善している。

b　三重用水系

総収益は 15 億 7,549 万 4,323 円で、前年度に比べ 471 万 5,936 円減少している。これは主に、長期前受金戻入の減による。

総費用は 16 億 2,053 万 3,070 円で、前年度に比べ 2,773 万 3,357 円増加している。これは主に、修繕費、減価償却費の増による。

この結果、純損益は 4,503 万 8,747 円の赤字となり、前年度に比べ 3,244 万 9,293 円悪化している。

c　長良川水系

総収益は 7 億 6,831 万 2,360 円で、前年度に比べ 435 万 5,115 円増加している。これは主に、雑収益の増による。

総費用は 7 億 1,018 万 1,247 円で、前年度に比べ 415 万 3,876 円減少している。これは主に、支払利息及び企業債取扱諸費の減による。

この結果、純損益は 5,813 万 1,113 円の黒字となり、前年度に比べ 850 万 8,991 円改善している。

(ｲ) 北中勢水道用水供給事業（中勢系）

総収益は 28 億 904 万 4,123 円で、前年度に比べ 6,963 万 6,125 円減少している。これは主に、受水市町への給水量の減少に伴う給水収益の減による。

総費用は 28 億 4,369 万 2,231 円で、前年度に比べ 2,623 万 9,943 円増加している。これは主に、修繕費の増による。

この結果、純損益は 3,464 万 8,108 円の赤字となり、前年度に比べ 9,587 万 6,068 円悪化している。

(ｳ) 南勢志摩水道用水供給事業

総収益は 26 億 5,414 万 7,811 円で、前年度に比べ 764 万 4,316 円減少している。これは主に、受水市町への給水量の減少に伴う給水収益の減による。

総費用は 28 億 6,874 万 5,759 円で、前年度に比べ 1 億 2,697 万 2,769 円増加している。これは主に、修繕費及び動力費の増による。

この結果、純損益は 2 億 1,459 万 7,948 円の赤字となり、前年度に比べ 1 億 3,461 万 7,085 円悪化している。

(4) 剰余金計算書

（単位：円）

区　　分	令和5年度末残高	令和5年度処分額	令和6年度変動額	令和6年度末残高
資本金	91,722,025,045	0	55,716,000	91,777,741,045
剰余金	941,233,447	0	△ 208,967,342	732,266,105
資本剰余金	869,153,060	0	0	869,153,060
受贈財産評価額	1,037,878	0	0	1,037,878
工事負担金	57,614,051	0	0	57,614,051
国庫補助金	810,246,063	0	0	810,246,063
その他資本剰余金	255,068	0	0	255,068
利益剰余金（△は欠損金）	72,080,387	0	△ 208,967,342	△ 136,886,955
減債積立金	0	0	0	0
未処分利益剰余金（△は未処理欠損金）	72,080,387	0	△ 208,967,342	△ 136,886,955
資本合計	92,663,258,492	0	△ 153,251,342	92,510,007,150

① 資本金の令和6年度末残高は、一般会計からの出資金5,571万6,000円を受け入れたため、令和5年度末残高から5,571万6,000円増加し、917億7,774万1,045円となっている。

② 剰余金の令和6年度末残高は、令和5年度末残高から2億896万7,342円減少し、7億3,226万6,105円となっている。

なお、利益剰余金の令和6年度末残高は、令和5年度末残高から、令和6年度純損失分2億896万7,342円が減少し、1億3,688万6,955円の欠損金となっている。

(5) 欠損金処理計算書

（単位：円）

区　　分	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
令和6年度末残高	91,777,741,045	869,153,060	△ 136,886,955
処理後残高	91,777,741,045	869,153,060	（繰越欠損金） △ 136,886,955

未処理欠損金1億3,688万6,955円については、全額翌年度へ繰り越すこととしている。

(6) 財政状態

ア 貸借対照表

（単位：円）

科　　目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	比率 (A)/(B)
固定資産	116,108,120,380	115,560,579,175	547,541,205	100.5%
流動資産	9,780,114,099	10,678,946,118	△ 898,832,019	91.6%
資産合計	**125,888,234,479**	**126,239,525,293**	**△ 351,290,814**	**99.7%**
固定負債	10,361,723,553	10,429,850,879	△ 68,127,326	99.3%
流動負債	3,009,697,879	2,402,145,669	607,552,210	125.3%
繰延収益	20,006,805,897	20,744,270,253	△ 737,464,356	96.4%
負債合計	33,378,227,329	33,576,266,801	△ 198,039,472	99.4%
資本金	91,777,741,045	91,722,025,045	55,716,000	100.1%
剰余金	732,266,105	941,233,447	△ 208,967,342	77.8%
資本合計	92,510,007,150	92,663,258,492	△ 153,251,342	99.8%
負債・資本合計	**125,888,234,479**	**126,239,525,293**	**△ 351,290,814**	**99.7%**

(ｱ) 固定資産

決算額は1,161億812万380円で、前年度に比べ5億4,754万1,205円（0.5%）増加している。これは主に、建設改良工事の実施に伴う有形固定資産の増による。

(ｲ) 流動資産

決算額は97億8,011万4,099円で、前年度に比べ8億9,883万2,019円(8.4%)減少している。これは主に、現金預金の減による。

(ｳ) 固定負債

決算額は103億6,172万3,553円で、前年度に比べ6,812万7,326円（0.7%）減少している。これは主に、修繕引当金の取崩に伴う減による。

(ｴ) 流動負債

決算額は30億969万7,879円で、前年度に比べ6億755万2,210円（25.3%）増加している。これは主に、建設改良工事等の未払金の増による。

(ｵ) 繰延収益

決算額は200億680万5,897円で、前年度に比べ7億3,746万4,356円（3.6%）減少している。これは、長期前受金の収益化に伴う減による。

(ｶ) 資本金

決算額は917億7,774万1,045円で、前年度に比べ5,571万6,000円（0.1%）増加している。これは、出資金の受入に伴う増による。

(ｷ) 剰余金

決算額は7億3,226万6,105円で、前年度に比べ2億896万7,342円（22.2%）減少している。これは純損失が生じたことによる。

イ　経営分析

項目		令和6年度	令和5年度	（参考）令和5年度全国平均	算式
経済性	経営資本営業利益率（%）	△ 0.93	△ 0.65	△ 0.28	営業利益／経営資本×100
	経営資本回転率（回）	0.075	0.074	0.063	営業収益／経営資本
	営業収益営業利益率（%）	△ 12.4	△ 8.7	△ 4.4	営業利益／営業収益×100
	経常収支比率（%）	97.4	99.9	107.0	経常収益／経常費用×100
安定性	自己資本構成比率（%）	89.4	89.8	80.6	自己資本／負債・資本合計×100
	固定資産対長期資本比率（%）	94.5	93.3	91.7	固定資産／（固定負債＋自己資本）×100
	流動比率（%）	325.0	444.6	356.8	流動資産／流動負債×100
生産性	施設利用率（%）	47.5	49.5	63.8	1日平均使用水量／1日あたり給水能力×100
	職員1人あたり有収水量（千㎥）	683.3	709.5	1,247.2	年間総有収水量／損益勘定所属職員数
	職員1人あたり営業収益（千円）	73,885	74,482	100,859	（営業収益－受託工事収益）／損益勘定所属職員数

（注）1　経営資本＝期首・期末の経営資本（総資産－建設仮勘定－投資その他の資産）の平均値
2　自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
3　損益勘定所属職員数＝営業活動に従事する職員数
4　令和5年度全国平均は、「令和5年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営用水供給事業の平均値により算出

(ｱ) 経営資本営業利益率

経営に係る設備投資がどれだけ営業利益を生んだかを示し、割合が高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均より低い。

(ｲ) 経営資本回転率

経営に係る設備投資がどれだけ営業収益を生んだかを示し、割合が高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均より高い。

(ｳ) 営業収益営業利益率

売上げに対する営業利益の割合を示し､割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より低い。

(ｴ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より若干低い。

(ｵ) 自己資本構成比率

総資本（負債・資本合計）に占める自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均より高い。

(カ) 固定資産対長期資本比率

長期資金に対する固定資産の割合を示し、割合が低いほど財政基盤が安定し、100%を上回ると過大投資となることを表す。全国平均と同程度となっている。

(キ) 流動比率

1 年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。全国平均より若干低い。

(ク) 施設利用率

施設の利用状況を示し、100%に近いほど施設が有効に利用されていることを表す。全国平均より低い。

(ケ) 職員 1 人あたり有収水量

職員 1 人あたりの有収水量を示し、数字が大きいほど生産性が高いことを表す。全国平均より低い。

(コ) 職員 1 人あたり営業収益

職員 1 人あたりの営業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均より低い。

ウ　キャッシュ・フロー計算書

（単位：円）

項　　目	令和6年度(A)	令和5年度(B)	比較増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュ・フロー①	4,324,799,954	3,508,660,959	816,138,995
投資活動によるキャッシュ・フロー②	△ 5,300,195,523	△ 3,389,479,946	△ 1,910,715,577
財務活動によるキャッシュ・フロー③	△ 84,116,747	△ 1,458,557,017	1,374,440,270
資金増減額（①＋②＋③）	△ 1,059,512,316	△ 1,339,376,004	279,863,688
資金期首残高	9,588,304,710	10,927,680,714	△ 1,339,376,004
資金期末残高	8,528,792,394	9,588,304,710	△ 1,059,512,316

業務活動によるキャッシュ・フローは、当年度純損失2億896万7,342円、減価償却費45億8,813万7,214円などにより、プラス43億2,479万9,954円となり、前年度に比べ8億1,613万8,995円増加している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出53億9,295万4,139円などにより、マイナス53億19万5,523円となり、前年度に比べ19億1,071万5,577円減少している。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の償還による支出14億8,983万2,747円などにより、マイナス8,411万6,747円となったが、前年度に比べ13億7,444万270円増加している。

この結果、令和6年度の資金期末残高は、資金期首残高に比べ10億5,951万2,316円減少し、85億2,879万2,394円となった。

（注）1　業務活動によるキャッシュ・フロー（①）：事業本来の業務活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す。

2　投資活動によるキャッシュ・フロー（②）：固定資産の取得や企業債の償還に係る一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。

3　財務活動によるキャッシュ・フロー（③）：企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。

4　一般的には①はプラス、②及び③はマイナスとなり、①の額＞（②の額＋③の額）の形がキャッシュ・フローが良い循環をしているといわれる（業務活動による収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態）。

2　三重県工業用水道事業

(1)　事業の概況

工業用水道事業は、令和7年3月31日現在、北勢及び中勢地域の94社106工場に給水しており、施設の給水能力は日量 911,500 ㎥である。また、契約水量は、日量781,710 ㎥で、前年度に比べ26,750 ㎥減少している。

令和6年度の1日平均給水量は421,172 ㎥（施設利用率46.2%）で、前年度に比べ2,290 ㎥（同0.3ポイント）減少している。また、年間の使用水量は208,778,438 ㎥で、前年度に比べ3,027,121 ㎥減少している。これは主にユーザーの休止水量が増加したことによる。

業務実績表（工業用水道事業）

事業名	区　　分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
工業用水道事業計	給水能力（㎥/日）		911,500	911,500	0	100.0%
	1日平均給水量（㎥/日）		421,172	423,462	△ 2,290	99.5%
	施設利用率（%）		46.2	46.5	△ 0.3	-
	契約水量（㎥/日）※年度末現在		781,710	808,460	△ 26,750	96.7%
	使用水量（㎥/年）		208,778,438	211,805,559	△ 3,027,121	98.6%
	給水収益（千円/年）		5,141,448	5,206,083	△ 64,635	98.8%
	給水区域：桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、朝日町、川越町 94社106工場（R7.3.31現在）					
北伊勢工業用水道事業	給水能力（㎥/日）		840,000	840,000	0	100.0%
	1日平均給水量（㎥/日）		387,980	390,120	△ 2,141	99.5%
	施設利用率（%）		46.2	46.4	△ 0.3	-
	契約水量（㎥/日）※年度末現在		726,140	754,990	△ 28,850	96.2%
	使用水量（㎥/年）		190,767,912	194,174,808	△ 3,406,896	98.2%
	給水収益（千円/年）		4,726,081	4,813,887	△ 87,806	98.2%
	料金	基本料金（円/㎥）	14.5	14.5	0.0	100.0%
		使用料金（円/㎥）	4.0	4.0	0.0	100.0%
		超過料金（円/㎥）	37.0	37.0	0.0	100.0%
	給水区域：桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、朝日町、川越町　71社81工場 （R7.3.31現在）					
中伊勢工業用水道事業	給水能力（㎥/日）		33,000	33,000	0	100.0%
	1日平均給水量（㎥/日）		11,387	11,175	212	101.9%
	施設利用率（%）		34.5	33.9	0.6	-
	契約水量（㎥/日）※年度末現在		17,070	14,970	2,100	114.0%
	使用水量（㎥/年）		5,619,329	5,204,059	415,270	108.0%
	給水収益（千円/年）		189,552	165,713	23,839	114.4%
	料金	基本料金（円/㎥）	27.4	27.4	0.0	100.0%
		使用料金（円/㎥）	2.0	2.0	0.0	100.0%
		超過料金（円/㎥）	58.8	58.8	0.0	100.0%
	給水区域：津市　16社18工場（R7.3.31現在）					

事業名	区　　分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
松阪工業用水道事業	給水能力（㎥/日）		38,500	38,500	0	100.0%
	1日平均給水量（㎥/日）		21,805	22,167	△ 362	98.4%
	施設利用率（%）		56.6	57.6	△ 0.9	-
	契約水量（㎥/日）※年度末現在		38,500	38,500	0	100.0%
	使用水量（㎥/年）		12,391,197	12,426,692	△ 35,495	99.7%
	給水収益（千円/年）		225,815	226,483	△ 668	99.7%
	料金	基本料金（円/㎥）	14.9	14.9	0.0	100.0%
		使用料金（円/㎥）	1.1	1.1	0.0	100.0%
		超過料金（円/㎥）	32.0	32.0	0.0	100.0%
	給水区域：松阪市　7社7工場（R7.3.31現在）					

（注）1　契約水量及び使用水量は、料金収入の対象となる水量
　　2　鈴鹿工業用水道事業は、給水を行っていない。
　　3　四捨五入のため、比較増減等が合わない場合がある。

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収　　入

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する決算額の増減 (B)－(A)	収入率 (B)/(A)
工業用水道事業収益	6,399,168,000	6,477,024,046	77,856,046	101.2%
営業収益	5,900,252,000	5,908,075,168	7,823,168	100.1%
営業外収益	362,495,000	432,527,472	70,032,472	119.3%
特別利益	136,421,000	136,421,406	406	100.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支　　出

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
工業用水道事業費用	6,580,406,000	6,312,762,308	404,096	267,239,596	95.9%
営業費用	6,362,134,000	6,147,287,333	404,096	214,442,571	96.6%
営業外費用	216,272,000	165,474,975	0	50,797,025	76.5%
予備費	2,000,000	0	0	2,000,000	0.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

① 工業用水道事業収益の決算額が予算額を7,785万6,046円上回っているのは、主に消費税及び地方消費税還付金の額の確定による。

② 工業用水道事業費用の決算額と繰越額の合計が予算額を2億6,723万9,596円下回っているのは、主に原水及び浄水費の執行残による。

イ　資本的収入及び支出

収　　入

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する決算額の増減 (B)－(A)	収入率 (B)/(A)
資本的収入	2,151,113,000	2,147,476,814	△ 3,636,186	99.8%
企業債	1,800,000,000	1,800,000,000	0	100.0%
補助金	49,400,000	49,400,000	0	100.0%
出資金	292,561,000	292,561,590	590	100.0%
負担金	9,152,000	5,515,224	△ 3,636,776	60.3%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む（ただし、課税取引なし）。

支　　出

（単位：円）

区　　分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	5,768,908,670	5,209,368,550	353,955,440	205,584,680	90.3%
建設改良費	4,448,929,670	3,890,697,640	353,955,440	204,276,590	87.5%
償還金	1,219,979,000	1,218,670,910	0	1,308,090	99.9%
投　資	100,000,000	100,000,000	0	0	100.0%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

① 資本的収入の決算額が予算額を363万6,186円下回っているのは、主に工事負担金の減による。

② 資本的支出の決算額と繰越額の合計が予算額を2億558万4,680円下回っているのは、主に北伊勢工水改良費の執行残による。

③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額30億6,189万1,736円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3億3,742万5,359円及び過年度分損益勘定留保資金27億2,446万6,377円で補てんしている。

(3) 経営成績

ア 損益の状況

（単位：円）

項　　目		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	比率 (A)/(B)
総収益		5,869,511,100	5,833,816,572	35,694,528	100.6%
	営業収益	5,371,048,385	5,434,543,890	△ 63,495,505	98.8%
	営業外収益	362,041,309	388,810,058	△ 26,768,749	93.1%
	特別利益	136,421,406	10,462,624	125,958,782	1303.9%
総費用		6,042,846,910	5,757,020,259	285,826,651	105.0%
	営業費用	5,876,216,036	5,552,081,140	324,134,896	105.8%
	営業外費用	166,630,874	204,939,119	△ 38,308,245	81.3%
営業損益		△ 505,167,651	△ 117,537,250	△ 387,630,401	－
経常損益		△ 309,757,216	66,333,689	△ 376,090,905	－
純損益		△ 173,335,810	76,796,313	△ 250,132,123	－

令和6年度の総収益は58億6,951万1,100円で、前年度に比べ3,569万4,528円増加している。これは主に、特別利益の増による。

総費用は60億4,284万6,910円で、前年度に比べ2億8,582万6,651円増加している。これは主に、施設・設備の更新に係る旧資産の撤去等に伴う資産減耗費の増による。

この結果、純損益は1億7,333万5,810円の赤字となり、前年度に比べ2億5,013万2,123円悪化している。

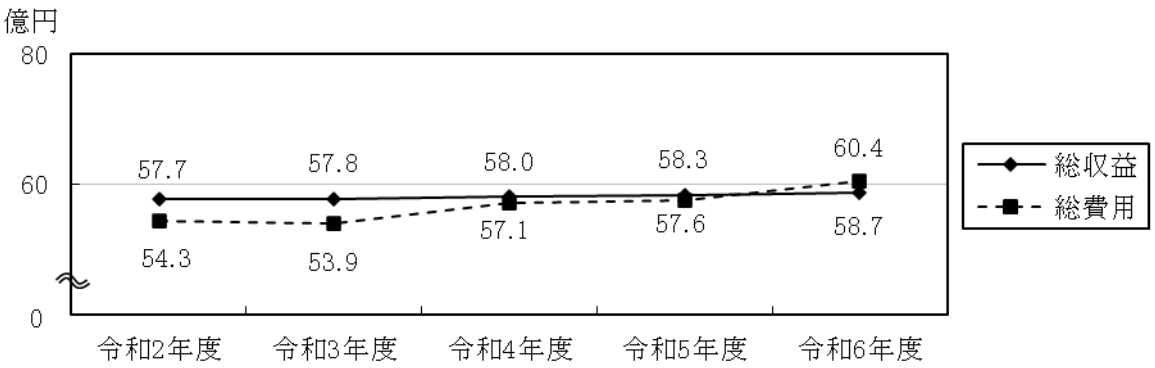
なお、事業別の純損益は、北伊勢工業用水道事業が8,788万2,673円の赤字、中伊勢工業用水道事業が1億145万4,201円の赤字、松阪工業用水道事業が3,913万5,254円の黒字、鈴鹿工業用水道事業が2,313万4,190円の赤字となっている。

【事業別純損益の状況】

（単位：円）

事業名	総収益(A)	総費用(B)	純損益(A)-(B)
北伊勢工業用水道事業	5,390,129,387	5,478,012,060	△ 87,882,673
中伊勢工業用水道事業	249,396,243	350,850,444	△ 101,454,201
松阪工業用水道事業	229,985,470	190,850,216	39,135,254
鈴鹿工業用水道事業	0	23,134,190	△ 23,134,190
合計	5,869,511,100	6,042,846,910	△ 173,335,810

総収益と総費用の推移（工業用水道事業）



イ　主な経営成績

事業名	区　　分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	比率 (A)／(B)
北伊勢工業用水道事業	総　収　益（円）	5,390,129,387	5,379,134,986	10,994,401	100.2%
	総　費　用（円）	5,478,012,060	5,339,025,541	138,986,519	102.6%
	当年度純損益（円）	△ 87,882,673	40,109,445	△ 127,992,118	－
	総収支比率（％）	98.4	100.8	△ 2.4	－
	供給単価（円/㎥）	33.4	33.7	△ 0.3	99.0%
	給水原価（円/㎥）	36.7	35.1	1.6	104.5%
中伊勢工業用水道事業	総　収　益（円）	249,396,243	224,097,722	25,298,521	111.3%
	総　費　用（円）	350,850,444	224,956,039	125,894,405	156.0%
	当年度純損益（円）	△ 101,454,201	△ 858,317	△ 100,595,884	－
	総収支比率（％）	71.1	99.6	△ 28.5	－
	供給単価（円/㎥）	45.6	40.5	5.1	112.6%
	給水原価（円/㎥）	71.6	41.7	29.9	171.6%
松阪工業用水道事業	総　収　益（円）	229,985,470	230,583,864	△ 598,394	99.7%
	総　費　用（円）	190,850,216	169,971,161	20,879,055	112.3%
	当年度純損益（円）	39,135,254	60,612,703	△ 21,477,449	64.6%
	総収支比率（％）	120.5	135.7	△ 15.2	－
	供給単価（円/㎥）	28.4	27.9	0.5	101.6%
	給水原価（円/㎥）	23.6	20.5	3.0	114.8%
鈴鹿工業用水道事業	総　収　益（円）	0	0	0	－
	総　費　用（円）	23,134,190	23,067,518	66,672	100.3%
	当年度純損益（円）	△ 23,134,190	△ 23,067,518	△ 66,672	－
	総収支比率（％）	0.0	0.0	0.0	－
	供給単価（円/㎥）	－	－	－	－
	給水原価（円/㎥）	－	－	－	－
工業用水道事業合計	総　収　益（円）	5,869,511,100	5,833,816,572	35,694,528	100.6%
	総　費　用（円）	6,042,846,910	5,757,020,259	285,826,651	105.0%
	当年度純損益（円）	△ 173,335,810	76,796,313	△ 250,132,123	－
	総収支比率（％）	97.1	101.3	△ 4.2	－
	供給単価（円/㎥）	33.4	33.6	△ 0.1	99.6%
	給水原価（円/㎥）	37.1	34.7	2.4	107.0%

（注）1　総収支比率＝総収益÷総費用
　　2　供給単価＝給水収益÷有収水量（計量分）
　　3　給水原価＝｛経常費用－（受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋長期前受金戻入）｝
　　　÷有収水量（計量分）
　　4　四捨五入のため、比較増減等が合わない場合がある。

(ｱ) 北伊勢工業用水道事業

総収益は53億9,012万9,387円で、前年度に比べ1,099万4,401円増加している。これは主に、特別利益の増による。

総費用は54億7,801万2,060円で、前年度に比べ1億3,898万6,519円増加している。これは主に、修繕費の増による。

この結果、純損益は8,788万2,673円の赤字となり、前年度に比べ1億2,799万2,118円悪化している。

(ｲ) 中伊勢工業用水道事業

総収益は2億4,939万6,243円で、前年度に比べ2,529万8,521円増加している。これは主に、給水収益の増による。

総費用は3億5,085万444円で、前年度に比べ1億2,589万4,405円増加している。これは主に、施設・設備の更新に係る旧資産の撤去等に伴う資産減耗費の増による。

この結果、純損益は1億145万4,201円の赤字となり、前年度に比べ1億59万5,884円悪化している。

(ｳ) 松阪工業用水道事業

総収益は2億2,998万5,470円で、前年度に比べ59万8,394円減少している。これは主に、給水収益の減による。

総費用は1億9,085万216円で、前年度に比べ2,087万9,055円増加している。これは主に、修繕費及び施設・設備の更新に係る旧資産の撤去等に伴う資産減耗費の増による。

この結果、純損益は3,913万5,254円の黒字となったが、前年度に比べ2,147万7,449円悪化している。

(ｴ) 鈴鹿工業用水道事業

総収益は0円で、前年度と同額である。

総費用は2,313万4,190円で、前年度に比べ6万6,672円増加している。これは負担金の増による。

この結果、純損益は2,313万4,190円の赤字となり、前年度に比べ6万6,672円悪化している。

(4) 剰余金計算書

（単位：円）

区　　分	令和5年度末残高	令和5年度処分額	令和6年度変動額	令和6年度末残高
資本金	77,394,084,273	0	292,561,590	77,686,645,863
剰余金	1,395,932,890	0	△ 173,335,810	1,222,597,080
資本剰余金	1,228,733,715	0	0	1,228,733,715
受贈財産評価額	22,155,295	0	0	22,155,295
工事負担金	32,041,036	0	0	32,041,036
国庫補助金	887,432,239	0	0	887,432,239
その他資本剰余金	287,105,145	0	0	287,105,145
利益剰余金（△は欠損金）	167,199,175	0	△ 173,335,810	△ 6,136,635
減債積立金	0	0	0	0
未処分利益剰余金（△は未処理欠損金）	167,199,175	0	△ 173,335,810	△ 6,136,635
資本合計	78,790,017,163	0	119,225,780	78,909,242,943

① 資本金の令和6年度末残高は、一般会計からの出資金2億9,256万1,590円を受け入れたため、令和5年度末残高から2億9,256万1,590円増加し、776億8,664万5,863円となっている。

② 剰余金の令和6年度末残高は、令和5年度末残高から1億7,333万5,810円減少し、12億2,259万7,080円となっている。

なお、利益剰余金の令和6年度末残高は、令和5年度末残高から、令和6年度純損失分1億7,333万5,810円が減少し、613万6,635円の欠損金となっている。

(5) 欠損金処理計算書

（単位：円）

区　　分	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
令和6年度末残高	77,686,645,863	1,228,733,715	△ 6,136,635
処理後残高	77,686,645,863	1,228,733,715	（繰越欠損金） △ 6,136,635

未処理欠損金613万6,635円については、全額翌年度へ繰り越すこととしている。

(6) 財政状態

ア 貸借対照表

（単位：円）

科　　目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A)－(B)	比率 (A)/(B)
固定資産	114,932,486,108	114,133,706,005	798,780,103	100.7%
流動資産	7,182,880,079	7,728,592,137	△ 545,712,058	92.9%
資産合計	**122,115,366,187**	**121,862,298,142**	**253,068,045**	**100.2%**
固定負債	25,303,208,961	24,955,166,792	348,042,169	101.4%
流動負債	1,834,495,511	1,752,660,662	81,834,849	104.7%
繰延収益	16,068,418,772	16,364,453,525	△ 296,034,753	98.2%
負債合計	43,206,123,244	43,072,280,979	133,842,265	100.3%
資本金	77,686,645,863	77,394,084,273	292,561,590	100.4%
剰余金	1,222,597,080	1,395,932,890	△ 173,335,810	87.6%
資本合計	78,909,242,943	78,790,017,163	119,225,780	100.2%
負債・資本合計	**122,115,366,187**	**121,862,298,142**	**253,068,045**	**100.2%**

(ｱ) 固定資産

決算額は1,149億3,248万6,108円で、前年度に比べ7億9,878万103円(0.7%)増加している。これは主に、建設改良工事の実施に伴う有形固定資産の増による。

(ｲ) 流動資産

決算額は71億8,288万79円で、前年度に比べ5億4,571万2,058円（7.1%）減少している。これは主に、現金預金の減による。

(ｳ) 固定負債

決算額は253億320万8,961円で、前年度に比べ3億4,804万2,169円（1.4%）増加している。これは主に、企業債の新規発行に伴う残高の増による。

(ｴ) 流動負債

決算額は18億3,449万5,511円で、前年度に比べ8,183万4,849円（4.7%）増加している。これは主に、建設改良工事等の未払金の増による。

(ｵ) 繰延収益

決算額は160億6,841万8,772円で、前年度に比べ2億9,603万4,753円(1.8%)減少している。これは、長期前受金の収益化に伴う減による。

(ｶ) 資本金

決算額は776億8,664万5,863円で、前年度に比べ2億9,256万1,590円(0.4%)増加している。これは、出資金の受入れに伴う増による。

(ｷ) 剰余金

決算額は12億2,259万7,080円で、前年度に比べ1億7,333万5,810円(12.4%)減少している。これは純損失が生じたことによる。

イ　経営分析

項目		令和6年度	令和5年度	（参考）令和5年度全国平均	算式
経済性	経営資本営業利益率（%）	△ 0.84	△ 0.19	△ 0.00	営業利益／経営資本 ×100
	経営資本回転率（回）	0.089	0.088	0.068	営業収益／経営資本
	営業収益営業利益率（%）	△ 9.4	△ 2.2	△ 0.0	営業利益／営業収益 ×100
	経常収支比率（%）	94.9	101.2	110.0	経常収益／経常費用 ×100
安定性	自己資本構成比率（%）	77.8	78.1	74.0	自己資本／負債・資本合計 ×100
	固定資産対長期資本比率（%）	95.6	95.0	86.2	固定資産／（固定負債＋自己資本） ×100
	流動比率（%）	391.5	441.0	472.3	流動資産／流動負債 ×100
生産性	施設利用率（%）	46.2	46.5	52.9	1日平均配水量／1日あたり配水能力 ×100
	職員１人あたり有収水量（千㎥）	3,539	3,259	3,907	年間総有収水量（料金算定分）／損益勘定所属職員数
	職員１人あたり営業収益（千円）	91,035	83,608	78,406	（営業収益－受託工事収益）／損益勘定所属職員数

（注）1　経営資本＝期首・期末の経営資本（総資産－建設仮勘定－投資その他の資産）の平均値
2　自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
3　損益勘定所属職員数＝営業活動に従事する職員数
4　令和5年度全国平均は、「令和5年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営工業用水道事業の平均値により算出

(ｱ) 経営資本営業利益率

経営に係る設備投資がどれだけ営業利益を生んだかを示し、割合が高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均より低い。

(ｲ) 経営資本回転率

経営に係る設備投資がどれだけ営業収益を生んだかを示し、割合が高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均より高い。

(ｳ) 営業収益営業利益率

売上げに対する営業利益の割合を示し､割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より低い。

(ｴ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より低い。

(ｵ) 自己資本構成比率

総資本（負債・資本合計）に占める自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均より若干高い。

(ｶ) 固定資産対長期資本比率

長期資金に対する固定資産の割合を示し、割合が低いほど財政基盤が安定し、100%を上回ると過大投資となることを表す。全国平均より高い。

(ｷ) 流動比率

1 年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。全国平均より低い。

(ｸ) 施設利用率

施設の利用状況を示し、100%に近いほど施設が有効に利用されていることを表す。全国平均より低い。

(ｹ) 職員 1 人あたり有収水量

職員 1 人あたりの有収水量を示し、数字が大きいほど生産性が高いことを表す。全国平均より若干低い。

(ｺ) 職員 1 人あたり営業収益

職員 1 人あたりの営業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均より高い。

ウ　キャッシュ・フロー計算書

（単位：円）

項　　目	令和6年度(A)	令和5年度(B)	比較増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュ・フロー①	2,230,852,860	2,676,901,333	△ 446,048,473
投資活動によるキャッシュ・フロー②	△ 3,612,078,350	△ 3,123,149,771	△ 488,928,579
財務活動によるキャッシュ・フロー③	887,611,973	659,694,977	227,916,996
資金増減額（①＋②＋③）	△ 493,613,517	213,446,539	△ 707,060,056
資金期首残高	6,941,188,710	6,727,742,171	213,446,539
資金期末残高	6,447,575,193	6,941,188,710	△ 493,613,517

業務活動によるキャッシュ・フローは、当年度純損失1億7,333万5,810円、減価償却費28億2,612万3,049円などにより、プラス22億3,085万2,860円となったが、前年度に比べ4億4,604万8,473円減少している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出35億5,327万2,281円などにより、マイナス36億1,207万8,350円となり、前年度に比べ4億8,892万8,579円減少している。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の発行による収入18億円などにより、プラス8億8,761万1,973円となり、前年度に比べ2億2,791万6,996円増加している。

この結果、令和6年度の資金期末残高は、資金期首残高に比べ4億9,361万3,517円減少し、64億4,757万5,193円となった。

(注) 1　業務活動によるキャッシュ・フロー（①）：事業本来の業務活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す。

2　投資活動によるキャッシュ・フロー（②）：固定資産の取得や企業債の償還に係る一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。

3　財務活動によるキャッシュ・フロー（③）：企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。

4　一般的には①はプラス、②及び③はマイナスとなり、①の額＞（②の額＋③の額）の形がキャッシュ・フローが良い循環をしているといわれる（業務活動による収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態）。

第５　決算諸表

１　三重県水道事業

(1)　比較損益計算書

比較損益計算書（水道事業計）　　（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	8,053,437,758	8,193,010,234	△ 139,572,476	98.3%
給水収益	8,049,417,786	8,188,340,895	△ 138,923,109	98.3%
その他営業収益	4,019,972	4,669,339	△ 649,367	86.1%
営業費用	9,053,833,464	8,906,068,080	147,765,384	101.7%
原水及び浄水費	2,719,537,922	2,562,556,515	156,981,407	106.1%
配水費	776,225,843	697,698,823	78,527,020	111.3%
業務費	381,987,077	379,359,694	2,627,383	100.7%
総係費	399,057,169	344,755,323	54,301,846	115.8%
減価償却費	4,588,137,214	4,508,876,819	79,260,395	101.8%
資産減耗費	188,888,239	412,820,906	△ 223,932,667	45.8%
営業損益	**△ 1,000,395,706**	**△ 713,057,846**	**△ 287,337,860**	－
営業外収益	987,559,581	967,488,274	20,071,307	102.1%
受取利息	7,336,160	360,963	6,975,197	2032.4%
他会計補助金	44,379,000	38,862,600	5,516,400	114.2%
受託工事収益	76,507,600	69,461,600	7,046,000	110.1%
長期前受金戻入	830,222,972	857,033,013	△ 26,810,041	96.9%
雑収益	29,113,849	1,770,098	27,343,751	1644.8%
営業外費用	229,508,394	263,923,052	△ 34,414,658	87.0%
支払利息及び企業債取扱諸費	152,005,171	194,184,233	△ 42,179,062	78.3%
受託工事費	76,507,600	69,461,600	7,046,000	110.1%
雑支出	995,623	277,219	718,404	359.1%
経常損益	**△ 242,344,519**	**△ 9,492,624**	**△ 232,851,895**	－
特別利益	33,377,177	10,462,624	22,914,553	319.0%
その他特別利益	33,377,177	10,462,624	22,914,553	319.0%
当年度純損益	**△ 208,967,342**	**970,000**	**△ 209,937,342**	－
前年度繰越利益剰余金	72,080,387	71,110,387	970,000	101.4%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	－
当年度未処分利益剰余金 （△は当年度未処理欠損金）	△ 136,886,955	72,080,387	△ 208,967,342	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（北勢系／木曽川用水系）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	1,179,022,768	1,246,843,184	△ 67,820,416	94.6%
給水収益	1,177,480,146	1,245,306,255	△ 67,826,109	94.6%
その他営業収益	1,542,622	1,536,929	5,693	100.4%
営業費用	1,216,102,863	1,274,586,310	△ 58,483,447	95.4%
原水及び浄水費	386,415,262	359,961,281	26,453,981	107.3%
配水費	126,023,936	152,472,854	△ 26,448,918	82.7%
業務費	54,514,873	53,833,472	681,401	101.3%
総係費	77,920,764	66,120,689	11,800,075	117.8%
減価償却費	514,528,872	491,632,878	22,895,994	104.7%
資産減耗費	56,699,156	150,565,136	△ 93,865,980	37.7%
営業損益	**△ 37,080,095**	**△ 27,743,126**	**△ 9,336,969**	－
営業外収益	54,975,954	37,521,349	17,454,605	146.5%
受取利息	1,371,919	67,326	1,304,593	2037.7%
他会計補助金	818,280	756,591	61,689	108.2%
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	32,804,627	36,395,294	△ 3,590,667	90.1%
雑収益	19,981,128	302,138	19,678,990	6613.2%
営業外費用	24,086,688	29,044,708	△ 4,958,020	82.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	23,900,487	28,992,863	△ 5,092,376	82.4%
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	186,201	51,845	134,356	359.1%
経常損益	**△ 6,190,829**	**△ 19,266,485**	**13,075,656**	－
特別利益	33,377,177	1,956,720	31,420,457	1705.8%
その他特別利益	33,377,177	1,956,720	31,420,457	1705.8%
当年度純損益	**27,186,348**	**△ 17,309,765**	**44,496,113**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（北勢系／三重用水系）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	1,529,709,533	1,530,383,545	△ 674,012	100.0%
給水収益	1,529,709,369	1,530,382,821	△ 673,452	100.0%
その他営業収益	164	724	△ 560	22.7%
営業費用	1,611,039,163	1,579,780,475	31,258,688	102.0%
原水及び浄水費	558,118,649	541,494,919	16,623,730	103.1%
配水費	14,241,666	11,240,899	3,000,767	126.7%
業務費	34,345,907	33,110,959	1,234,948	103.7%
総係費	46,920,509	40,718,043	6,202,466	115.2%
減価償却費	941,640,567	928,547,966	13,092,601	101.4%
資産減耗費	15,771,865	24,667,689	△ 8,895,824	63.9%
営業損益	**△ 81,329,630**	**△ 49,396,930**	**△ 31,932,700**	－
営業外収益	45,784,790	48,583,964	△ 2,799,174	94.2%
受取利息	870,607	41,311	829,296	2107.4%
他会計補助金	519,696	480,524	39,172	108.2%
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	43,698,453	47,909,505	△ 4,211,052	91.2%
雑収益	696,034	152,624	543,410	456.0%
営業外費用	9,493,907	13,019,238	△ 3,525,331	72.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	9,375,647	12,986,310	△ 3,610,663	72.2%
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	118,260	32,928	85,332	359.1%
経常損益	**△ 45,038,747**	**△ 13,832,204**	**△ 31,206,543**	－
特別利益	0	1,242,750	△ 1,242,750	皆減
その他特別利益	0	1,242,750	△ 1,242,750	皆減
当年度純損益	**△ 45,038,747**	**△ 12,589,454**	**△ 32,449,293**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（北勢系／長良川水系）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	629,060,418	628,785,949	274,469	100.0%
給水収益	629,060,361	628,784,475	275,886	100.0%
その他営業収益	57	1,474	△ 1,417	3.9%
営業費用	647,264,084	645,056,378	2,207,706	100.3%
原水及び浄水費	71,787,397	61,972,299	9,815,098	115.8%
配水費	71,362,862	90,559,182	△ 19,196,320	78.8%
業務費	12,374,182	11,686,096	688,086	105.9%
総係費	16,285,929	14,096,793	2,189,136	115.5%
減価償却費	468,497,367	461,563,598	6,933,769	101.5%
資産減耗費	6,956,347	5,178,410	1,777,937	134.3%
営業損益	**△ 18,203,666**	**△ 16,270,429**	**△ 1,933,237**	－
営業外収益	139,251,942	134,732,703	4,519,239	103.4%
受取利息	308,615	17,295	291,320	1784.4%
他会計補助金	911,416	429,588	481,828	212.2%
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	133,651,232	134,218,098	△ 566,866	99.6%
雑収益	4,380,679	67,722	4,312,957	6468.6%
営業外費用	62,917,163	69,278,745	△ 6,361,582	90.8%
支払利息及び企業債取扱諸費	62,875,426	69,267,124	△ 6,391,698	90.8%
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	41,737	11,621	30,116	359.2%
経常損益	**58,131,113**	**49,183,529**	**8,947,584**	**118.2%**
特別利益	0	438,593	△ 438,593	皆減
その他特別利益	0	438,593	△ 438,593	皆減
当年度純損益	**58,131,113**	**49,622,122**	**8,508,991**	**117.1%**

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（中勢系）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	2,574,091,918	2,639,394,545	△ 65,302,627	97.5%
給水収益	2,571,615,237	2,636,632,254	△ 65,017,017	97.5%
その他営業収益	2,476,681	2,762,291	△ 285,610	89.7%
営業費用	2,788,416,206	2,741,789,341	46,626,865	101.7%
原水及び浄水費	964,644,713	932,710,258	31,934,455	103.4%
配水費	287,608,892	234,002,206	53,606,686	122.9%
業務費	138,843,995	157,533,539	△ 18,689,544	88.1%
総係費	128,209,323	111,137,116	17,072,207	115.4%
減価償却費	1,224,955,237	1,211,938,881	13,016,356	101.1%
資産減耗費	44,154,046	94,467,341	△ 50,313,295	46.7%
営業損益	**△ 214,324,288**	**△ 102,394,796**	**△ 111,929,492**	－
営業外収益	234,952,205	235,868,925	△ 916,720	99.6%
受取利息	2,398,278	122,897	2,275,381	1951.5%
他会計補助金	2,280,748	1,486,350	794,398	153.4%
受託工事収益	5,051,280	0	5,051,280	皆増
長期前受金戻入	222,658,819	233,807,433	△ 11,148,614	95.2%
雑収益	2,563,080	452,245	2,110,835	566.7%
営業外費用	55,276,025	75,662,947	△ 20,386,922	73.1%
支払利息及び企業債取扱諸費	49,899,604	75,572,416	△ 25,672,812	66.0%
受託工事費	5,051,280	0	5,051,280	皆増
雑支出	325,141	90,531	234,610	359.1%
経常損益	**△ 34,648,108**	**57,811,182**	**△ 92,459,290**	－
特別利益	0	3,416,778	△ 3,416,778	皆減
その他特別利益	0	3,416,778	△ 3,416,778	皆減
当年度純損益	**△ 34,648,108**	**61,227,960**	**△ 95,876,068**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（南勢志摩）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	2,141,553,121	2,147,603,011	△ 6,049,890	99.7%
給水収益	2,141,552,673	2,147,235,090	△ 5,682,417	99.7%
その他営業収益	448	367,921	△ 367,473	.1%
営業費用	2,791,011,148	2,664,855,576	126,155,572	104.7%
原水及び浄水費	738,571,901	666,417,758	72,154,143	110.8%
配水費	276,988,487	209,423,682	67,564,805	132.3%
業務費	141,908,120	123,195,628	18,712,492	115.2%
総係費	129,720,644	112,682,682	17,037,962	115.1%
減価償却費	1,438,515,171	1,415,193,496	23,321,675	101.6%
資産減耗費	65,306,825	137,942,330	△ 72,635,505	47.3%
営業損益	**△ 649,458,027**	**△ 517,252,565**	**△ 132,205,462**	－
営業外収益	512,594,690	510,781,333	1,813,357	100.4%
受取利息	2,386,741	112,134	2,274,607	2128.5%
他会計補助金	39,848,860	35,709,547	4,139,313	111.6%
受託工事収益	71,456,320	69,461,600	1,994,720	102.9%
長期前受金戻入	397,409,841	404,702,683	△ 7,292,842	98.2%
雑収益	1,492,928	795,369	697,559	187.7%
営業外費用	77,734,611	76,917,414	817,197	101.1%
支払利息及び企業債取扱諸費	5,954,007	7,365,520	△ 1,411,513	80.8%
受託工事費	71,456,320	69,461,600	1,994,720	102.9%
雑支出	324,284	90,294	233,990	359.1%
経常損益	**△ 214,597,948**	**△ 83,388,646**	**△ 131,209,302**	－
特別利益	0	3,407,783	△ 3,407,783	皆減
その他特別利益	0	3,407,783	△ 3,407,783	皆減
当年度純損益	**△ 214,597,948**	**△ 79,980,863**	**△ 134,617,085**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 比較貸借対照表

比較貸借対照表（水道事業）　（単位：円）

科目	令和6年度 金額	令和6年度 構成比率	令和5年度 金額	令和5年度 構成比率	比較増減	対前年度比率
固定資産	116,108,120,380	92.2%	115,560,579,175	91.5%	547,541,205	100.5%
有形固定資産	82,638,529,606	65.6%	80,631,303,668	63.9%	2,007,225,938	102.5%
土地	3,653,817,850	2.9%	3,630,463,801	2.9%	23,354,049	100.6%
建物	3,408,410,141	2.7%	3,096,646,501	2.5%	311,763,640	110.1%
構築物	45,724,335,993	36.3%	46,525,442,685	36.9%	△ 801,106,692	98.3%
機械及び装置	9,900,778,386	7.9%	10,299,776,459	8.2%	△ 398,998,073	96.1%
車両運搬具	14,062,495	0.0%	6,164,799	0.0%	7,897,696	228.1%
工具器具及び備品	190,732,285	0.2%	148,889,280	0.1%	41,843,005	128.1%
建設仮勘定	19,746,392,456	15.7%	16,923,920,143	13.4%	2,822,472,313	116.7%
無形固定資産	33,469,590,774	26.6%	34,779,275,507	27.6%	△ 1,309,684,733	96.2%
施設利用権	31,421,060	0.0%	31,821,261	0.0%	△ 400,201	98.7%
電話加入権	2,527,900	0.0%	2,527,900	0.0%	0	100.0%
ダム使用権	33,423,594,560	26.6%	34,730,508,466	27.5%	△ 1,306,913,906	96.2%
その他無形固定資産	12,047,254	0.0%	14,417,880	0.0%	△ 2,370,626	83.6%
投資その他の資産	0	0.0%	150,000,000	0.1%	△ 150,000,000	皆減
長期貸付金	0	0.0%	150,000,000	0.1%	△ 150,000,000	皆減
流動資産	9,780,114,099	7.8%	10,678,946,118	8.5%	△ 898,832,019	91.6%
現金預金	8,528,792,394	6.8%	9,588,304,710	7.6%	△ 1,059,512,316	88.9%
未収金	1,089,785,053	0.9%	929,596,889	0.7%	160,188,164	117.2%
貯蔵品	146,518,576	0.1%	145,737,104	0.1%	781,472	100.5%
前払金	18,076	0.0%	307,415	0.0%	△ 289,339	5.9%
その他流動資産	15,000,000	0.0%	15,000,000	0.0%	0	100.0%
資産合計	**125,888,234,479**	**100.0%**	**126,239,525,293**	**100.0%**	**△ 351,290,814**	**99.7%**
固定負債	10,361,723,553	8.2%	10,429,850,879	8.3%	△ 68,127,326	99.3%
企業債	6,064,471,252	4.8%	5,985,609,051	4.7%	78,862,201	101.3%
引当金	4,297,252,301	3.4%	4,444,241,828	3.5%	△ 146,989,527	96.7%
退職給付引当金	1,003,543,717	0.8%	944,676,458	0.7%	58,867,259	106.2%
修繕引当金	3,293,708,584	2.6%	3,499,565,370	2.8%	△ 205,856,786	94.1%
流動負債	3,009,697,879	2.4%	2,402,145,669	1.9%	607,552,210	125.3%
企業債	1,121,137,798	0.9%	1,489,832,746	1.2%	△ 368,694,948	75.3%
未払金	1,746,681,159	1.4%	784,541,300	0.6%	962,139,859	222.6%
引当金	63,239,000	0.1%	66,406,000	0.1%	△ 3,167,000	95.2%
賞与引当金	63,239,000	0.1%	66,406,000	0.1%	△ 3,167,000	95.2%
その他流動負債	78,639,922	0.1%	61,365,623	0.0%	17,274,299	128.1%
繰延収益	20,006,805,897	15.9%	20,744,270,253	16.4%	△ 737,464,356	96.4%
長期前受金	20,006,805,897	15.9%	20,744,270,253	16.4%	△ 737,464,356	96.4%
負債合計	**33,378,227,329**	**26.5%**	**33,576,266,801**	**26.6%**	**△ 198,039,472**	**99.4%**
資本金	91,777,741,045	72.9%	91,722,025,045	72.7%	55,716,000	100.1%
剰余金	732,266,105	0.6%	941,233,447	0.7%	△ 208,967,342	77.8%
資本剰余金	869,153,060	0.7%	869,153,060	0.7%	0	100.0%
受贈財産評価額	1,037,878	0.0%	1,037,878	0.0%	0	100.0%
工事負担金	57,614,051	0.0%	57,614,051	0.0%	0	100.0%
国庫補助金	810,246,063	0.6%	810,246,063	0.6%	0	100.0%
その他資本剰余金	255,068	0.0%	255,068	0.0%	0	100.0%
利益剰余金（△は欠損金）	△ 136,886,955	-0.1%	72,080,387	0.1%	△ 208,967,342	-
当年度未処分利益剰余金（△は当年度未処理欠損金）	△ 136,886,955	-0.1%	72,080,387	0.1%	△ 208,967,342	-
資本合計	**92,510,007,150**	**73.5%**	**92,663,258,492**	**73.4%**	**△ 153,251,342**	**99.8%**
負債・資本合計	**125,888,234,479**	**100.0%**	**126,239,525,293**	**100.0%**	**△ 351,290,814**	**99.7%**

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

2　三重県工業用水道事業

(1)　比較損益計算書

比較損益計算書（工業用水道事業計）　（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	5,371,048,385	5,434,543,890	△ 63,495,505	98.8%
給水収益	5,141,448,023	5,206,083,145	△ 64,635,122	98.8%
その他営業収益	229,600,362	228,460,745	1,139,617	100.5%
営業費用	5,876,216,036	5,552,081,140	324,134,896	105.8%
原水及び浄水費	1,921,781,322	1,838,476,663	83,304,659	104.5%
配水費	318,606,850	239,477,751	79,129,099	133.0%
業務費	255,630,567	273,054,642	△ 17,424,075	93.6%
総係費	356,251,919	340,994,522	15,257,397	104.5%
減価償却費	2,826,123,049	2,800,480,912	25,642,137	100.9%
資産減耗費	197,822,329	59,596,650	138,225,679	331.9%
営業損益	**△ 505,167,651**	**△ 117,537,250**	**△ 387,630,401**	－
営業外収益	362,041,309	388,810,058	△ 26,768,749	93.1%
受取利息	5,771,400	516,051	5,255,349	1118.4%
他会計補助金	6,040,000	3,632,400	2,407,600	166.3%
受託工事収益	0	40,093,040	△ 40,093,040	皆減
長期前受金戻入	337,228,684	341,086,981	△ 3,858,297	98.9%
雑収益	13,001,225	3,481,586	9,519,639	373.4%
営業外費用	166,630,874	204,939,119	△ 38,308,245	81.3%
支払利息及び企業債取扱諸費	165,467,055	164,361,497	1,105,558	100.7%
受託工事費	0	40,093,040	△ 40,093,040	皆減
雑支出	1,163,819	484,582	679,237	240.2%
経常損益	**△ 309,757,216**	**66,333,689**	**△ 376,090,905**	－
特別利益	136,421,406	10,462,624	125,958,782	1303.9%
その他特別利益	136,421,406	10,462,624	125,958,782	1303.9%
当年度純損益	**△ 173,335,810**	**76,796,313**	**△ 250,132,123**	－
前年度繰越利益剰余金	167,199,175	90,402,862	76,796,313	184.9%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	－
当年度未処分利益剰余金 （△は当年度未処理欠損金）	△ 6,136,635	167,199,175	△ 173,335,810	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（北伊勢工業用水道事業）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	4,949,524,609	5,038,649,166	△ 89,124,557	98.2%
給水収益	4,726,081,399	4,813,887,093	△ 87,805,694	98.2%
その他営業収益	223,443,210	224,762,073	△ 1,318,863	99.4%
営業費用	5,320,901,898	5,140,097,274	180,804,624	103.5%
原水及び浄水費	1,838,450,862	1,762,137,260	76,313,602	104.3%
配水費	264,560,750	180,773,219	83,787,531	146.3%
業務費	216,322,989	223,975,105	△ 7,652,116	96.6%
総係費	331,751,495	317,430,623	14,320,872	104.5%
減価償却費	2,625,895,084	2,600,681,596	25,213,488	101.0%
資産減耗費	43,920,718	55,099,471	△ 11,178,753	79.7%
営業損益	**△ 371,377,289**	**△ 101,448,108**	**△ 269,929,181**	－
営業外収益	304,183,372	330,715,194	△ 26,531,822	92.0%
受取利息	5,473,580	502,873	4,970,707	1088.5%
他会計補助金	5,134,610	3,199,010	1,935,600	160.5%
受託工事収益	0	40,093,040	△ 40,093,040	皆減
長期前受金戻入	281,013,384	283,550,474	△ 2,537,090	99.1%
雑収益	12,561,798	3,369,797	9,192,001	372.8%
営業外費用	157,110,162	198,928,267	△ 41,818,105	79.0%
支払利息及び企業債取扱諸費	156,022,794	158,382,695	△ 2,359,901	98.5%
受託工事費	0	40,093,040	△ 40,093,040	皆減
雑支出	1,087,368	452,532	634,836	240.3%
経常損益	**△ 224,304,079**	**30,338,819**	**△ 254,642,898**	－
特別利益	136,421,406	9,770,626	126,650,780	1396.2%
その他特別利益	136,421,406	9,770,626	126,650,780	1396.2%
当年度純損益	**△ 87,882,673**	**40,109,445**	**△ 127,992,118**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（中伊勢工業用水道事業）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	195,708,627	169,411,379	26,297,248	115.5%
給水収益	189,551,520	165,712,788	23,838,732	114.4%
その他営業収益	6,157,107	3,698,591	2,458,516	166.5%
営業費用	348,091,791	222,499,836	125,591,955	156.4%
原水及び浄水費	30,998,224	30,026,979	971,245	103.2%
配水費	31,454,096	45,419,700	△ 13,965,604	69.3%
業務費	10,926,023	13,893,988	△ 2,967,965	78.6%
総係費	7,838,786	7,617,119	221,667	102.9%
減価償却費	123,366,871	123,332,150	34,721	100.0%
資産減耗費	143,507,791	2,209,900	141,297,891	6493.9%
営業損益	**△ 152,383,164**	**△ 53,088,457**	**△ 99,294,707**	－
営業外収益	53,687,616	54,492,575	△ 804,959	98.5%
受取利息	83,393	3,690	79,703	2260.0%
他会計補助金	419,508	236,546	182,962	177.3%
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	53,071,456	54,215,273	△ 1,143,817	97.9%
雑収益	113,259	37,066	76,193	305.6%
営業外費用	2,758,653	2,456,203	302,450	112.3%
支払利息及び企業債取扱諸費	2,737,246	2,447,229	290,017	111.9%
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	21,407	8,974	12,433	238.5%
経常損益	**△ 101,454,201**	**△ 1,052,085**	**△ 100,402,116**	－
特別利益	0	193,768	△ 193,768	皆減
その他特別利益	0	193,768	△ 193,768	皆減
当年度純損益	**△ 101,454,201**	**△ 858,317**	**△ 100,595,884**	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（松阪工業用水道事業）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	225,815,149	226,483,345	△ 668,196	99.7%
給水収益	225,815,104	226,483,264	△ 668,160	99.7%
その他営業収益	45	81	△ 36	55.6%
営業費用	184,088,157	166,416,512	17,671,645	110.6%
原水及び浄水費	29,198,046	23,244,906	5,953,140	125.6%
配水費	22,592,004	13,284,832	9,307,172	170.1%
業務費	28,381,555	35,185,549	△ 6,803,994	80.7%
総係費	16,661,638	15,946,780	714,858	104.5%
減価償却費	76,861,094	76,467,166	393,928	100.5%
資産減耗費	10,393,820	2,287,279	8,106,541	454.4%
営業損益	**41,726,992**	**60,066,833**	**△ 18,339,841**	**69.5%**
営業外収益	4,170,321	3,602,289	568,032	115.8%
受取利息	214,427	9,488	204,939	2260.0%
他会計補助金	485,882	196,844	289,038	246.8%
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	3,143,844	3,321,234	△ 177,390	94.7%
雑収益	326,168	74,723	251,445	436.5%
営業外費用	6,762,059	3,554,649	3,207,410	190.2%
支払利息及び企業債取扱諸費	6,707,015	3,531,573	3,175,442	189.9%
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	55,044	23,076	31,968	238.5%
経常損益	**39,135,254**	**60,114,473**	**△ 20,979,219**	**65.1%**
特別利益	0	498,230	△ 498,230	皆減
その他特別利益	0	498,230	△ 498,230	皆減
当年度純損益	**39,135,254**	**60,612,703**	**△ 21,477,449**	**64.6%**

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（鈴鹿工業用水道事業）

（単位：円）

科　　目	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比　率
営業収益	0	0	0	－
給水収益	0	0	0	－
その他営業収益	0	0	0	－
営業費用	23,134,190	23,067,518	66,672	100.3%
原水及び浄水費	23,134,190	23,067,518	66,672	100.3%
配水費	0	0	0	－
業務費	0	0	0	－
総係費	0	0	0	－
減価償却費	0	0	0	－
資産減耗費	0	0	0	－
営業損益	△ 23,134,190	△ 23,067,518	△ 66,672	－
営業外収益	0	0	0	－
受取利息	0	0	0	－
他会計補助金	0	0	0	－
受託工事収益	0	0	0	－
長期前受金戻入	0	0	0	－
雑収益	0	0	0	－
営業外費用	0	0	0	－
支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0	－
受託工事費	0	0	0	－
雑支出	0	0	0	－
経常損益	△ 23,134,190	△ 23,067,518	△ 66,672	－
特別利益	0	0	0	－
その他特別利益	0	0	0	－
当年度純損益	△ 23,134,190	△ 23,067,518	△ 66,672	－

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 比較貸借対照表

比較貸借対照表（工業用水道事業）　（単位：円）

科目	令和6年度 金額	令和6年度 構成比率	令和5年度 金額	令和5年度 構成比率	比較増減	対前年度比率
固定資産	114,932,486,108	94.1%	114,133,706,005	93.7%	798,780,103	100.7%
有形固定資産	111,461,215,451	91.3%	110,615,303,741	90.8%	845,911,710	100.8%
土地	3,927,988,398	3.2%	3,927,988,398	3.2%	0	100.0%
建物	2,489,682,218	2.0%	2,560,061,721	2.1%	△ 70,379,503	97.3%
構築物	38,202,523,496	31.3%	39,203,802,683	32.2%	△ 1,001,279,187	97.4%
機械及び装置	4,353,563,786	3.6%	4,282,870,695	3.5%	70,693,091	101.7%
車両運搬具	15,731,198	0.0%	10,384,507	0.0%	5,346,691	151.5%
工具器具及び備品	14,528,340	0.0%	19,232,404	0.0%	△ 4,704,064	75.5%
建設仮勘定	62,457,198,015	51.1%	60,610,963,333	49.7%	1,846,234,682	103.0%
無形固定資産	3,271,270,657	2.7%	3,418,402,264	2.8%	△ 147,131,607	95.7%
地上権	8,058,917	0.0%	10,603,837	0.0%	△ 2,544,920	76.0%
施設利用権	27,289,393	0.0%	31,173,952	0.0%	△ 3,884,559	87.5%
電話加入権	2,573,476	0.0%	2,573,476	0.0%	0	100.0%
ダム使用権	3,225,661,365	2.6%	3,364,404,879	2.8%	△ 138,743,514	95.9%
その他無形固定資産	7,687,506	0.0%	9,646,120	0.0%	△ 1,958,614	79.7%
投資その他の資産	200,000,000	0.2%	100,000,000	0.1%	100,000,000	200.0%
投資その他有価証券	200,000,000	0.2%	100,000,000	0.1%	100,000,000	200.0%
流動資産	7,182,880,079	5.9%	7,728,592,137	6.3%	△ 545,712,058	92.9%
現金預金	6,447,575,193	5.3%	6,941,188,710	5.7%	△ 493,613,517	92.9%
未収金	621,157,027	0.5%	668,920,702	0.5%	△ 47,763,675	92.9%
貯蔵品	99,147,859	0.1%	103,374,029	0.1%	△ 4,226,170	95.9%
前払金	0	0.0%	108,696	0.0%	△ 108,696	皆減
その他流動資産	15,000,000	0.0%	15,000,000	0.0%	0	100.0%
資産合計	**122,115,366,187**	**100.0%**	**121,862,298,142**	**100.0%**	**253,068,045**	**100.2%**
固定負債	25,303,208,961	20.7%	24,955,166,792	20.5%	348,042,169	101.4%
企業債	19,992,744,923	16.4%	19,388,529,695	15.9%	604,215,228	103.1%
引当金	5,310,464,038	4.3%	5,566,637,097	4.6%	△ 256,173,059	95.4%
退職給付引当金	765,736,389	0.6%	742,960,669	0.6%	22,775,720	103.1%
修繕引当金	4,544,727,649	3.7%	4,823,676,428	4.0%	△ 278,948,779	94.2%
流動負債	1,834,495,511	1.5%	1,752,660,662	1.4%	81,834,849	104.7%
企業債	1,195,784,772	1.0%	1,204,949,617	1.0%	△ 9,164,845	99.2%
未払金	509,756,963	0.4%	426,784,895	0.4%	82,972,068	119.4%
引当金	40,648,000	0.0%	45,285,000	0.0%	△ 4,637,000	89.8%
賞与引当金	40,648,000	0.0%	45,285,000	0.0%	△ 4,637,000	89.8%
その他流動負債	88,305,776	0.1%	75,641,150	0.1%	12,664,626	116.7%
繰延収益	16,068,418,772	13.2%	16,364,453,525	13.4%	△ 296,034,753	98.2%
長期前受金	16,068,418,772	13.2%	16,364,453,525	13.4%	△ 296,034,753	98.2%
負債合計	**43,206,123,244**	**35.4%**	**43,072,280,979**	**35.3%**	**133,842,265**	**100.3%**
資本金	77,686,645,863	63.6%	77,394,084,273	63.5%	292,561,590	100.4%
剰余金	1,222,597,080	1.0%	1,395,932,890	1.1%	△ 173,335,810	87.6%
資本剰余金	1,228,733,715	1.0%	1,228,733,715	1.0%	0	100.0%
受贈財産評価額	22,155,295	0.0%	22,155,295	0.0%	0	100.0%
工事負担金	32,041,036	0.0%	32,041,036	0.0%	0	100.0%
国庫補助金	887,432,239	0.7%	887,432,239	0.7%	0	100.0%
その他資本剰余金	287,105,145	0.2%	287,105,145	0.2%	0	100.0%
利益剰余金（△は欠損金）	△ 6,136,635	0.0%	167,199,175	0.1%	△ 173,335,810	－
当年度未処分利益剰余金（△は当年度未処理欠損金）	△ 6,136,635	0.0%	167,199,175	0.1%	△ 173,335,810	－
資本合計	**78,909,242,943**	**64.6%**	**78,790,017,163**	**64.7%**	**119,225,780**	**100.2%**
負債・資本合計	**122,115,366,187**	**100.0%**	**121,862,298,142**	**100.0%**	**253,068,045**	**100.2%**

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

令和６年度三重県公営企業会計（企業庁）
決算審査意見書

令和７年９月

三重県監査委員事務局
〒514-0004 津市栄町１丁目 954 番地
電話(059)224-2924